

令和7年度

# 福岡県食品ロス削減 優良取組知事表彰



# 令和7年度受賞者・取組一覧



(2) 令和7年度福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰 受賞者一覧 (五十音順(大賞を除く))

受賞者名	取組名
<b>大賞</b> 株式会社西日本シティ銀行	～九州の地方銀行で初めての取組、そしてこれからも～ 地域の架け橋「フードドライブ活動」
味の素株式会社 九州支社	家庭でできる食品ロス削減の啓発 ～小売店・SNS もったいないから始まる食卓革命～
株式会社エミー	フードバンクと連携した規格外卵の有効活用 ～小さな卵が大きな笑顔に～
オーケー食品工業株式会社	「もったいない」から「ありがとう」 未利用のいなり揚げでフードバンク支援

# 令和7年度受賞者・取組一覧

(五十音順)

被表彰者名	取組名
JA筑紫女性部	「元気な地域」をみんなの力で 助けあい♡ 学びあい♡ 育てあい♡ あい♡からはじまるフードドライブ
特定非営利活動法人スカイ ラボサポートセンター フードバンクちくほう	田川地域で初のフードバンク活動 ～地域連携で広がる食と優しさの輪～
ふくおか筑紫フードバンク 運営委員会	～筑紫地区の継続的な食循環～ フードバンク・フードパントリー・こども食堂
株式会社ラグジュアリー (CAFÉ LOUNGE四季の いろ)	キッシュ開発で食品ロス削減！ 自社農園×子ども食堂、サステナブルな食の循環



# 大賞

## ～九州の地方銀行で初めての取組、そしてこれからも～ 地域の架け橋「フードドライブ活動」

株式会社西日本シティ銀行 （福岡市）

【取組実施期間】2021年～現在

### 取組概要

九州の地方銀行として初めて役職員の家族を対象としたフードドライブを実施。  
地元企業がフードドライブを実施するきっかけになり、地元企業とフードバンク  
団体などとの架け橋に。  
今後も地域が必要としている課題解決に取り組み、食品ロス削減への貢献を  
継続。



西日本シティ銀行の取組

### 取組のポイント

- ・ 大規模な活動（福岡県内で108拠点）を展開
- ・ 地域に根差した複数のフードバンク団体と連携
- ・ 頭取自ら活動を発信し、新聞雑誌等のメディアで紹介

### 成果・効果

2021年～2024年の3年間で8.3トンの食品を収集  
影響を受けた地元企業約70社が自社でフードドライブを実施



（行員と家族を対象としたフードドライブイベント）



（フードドライブで  
集まった食品）

# 家庭でできる食品ロス削減の啓発 ～小売店・SNS もったいないから始まる食卓革命～

味の素株式会社 九州支社（福岡市）

【取組実施期間】2023年～現在

## 取組概要

大学生と連携し、食品ロス削減レシピを作成。

食品ロス啓発資材の設置、食品ロス削減講習会の開催及びSNSを活用した広報活動を実施。

## 取組のポイント

- ・ 大学生がレシピ開発に関わることで、家庭で簡単に調理可能な食品ロス削減レシピを作成
- ・ 大型ショッピングセンターで食品ロス削減講習会及び啓発活動を実施
- ・ 啓発物を多くの小売店に設置し、県民に直接啓発
- ・ 公式Instagramの発信（フォロワーは福岡県内を中心に15,000人）を通じ普段の生活の中での意識向上や実践を促進

## 成果・効果

食品ロス削減レシピの提案やSNS発信等の継続的な実施により、県民の食品ロス削減意識の向上に寄与



味の素の取組



（学生と作成した食品ロス削減レシピ）

# フードバンクと連携した規格外卵の有効活用 ～小さな卵が大きな笑顔に～

株式会社エミー （宗像市）

【取組実施期間】2024年～現在

## 取組概要

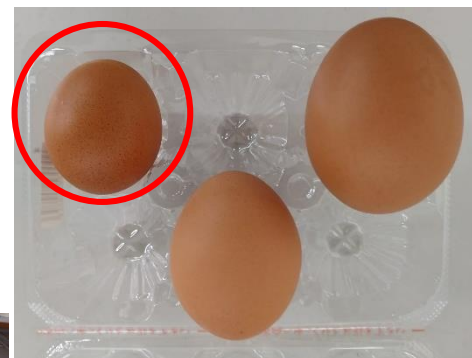
販売に不向きな小さすぎる卵をフードバンクに提供し、こども食堂等で利用することで、規格外卵の有効活用を実現



エミーの取組

## 取組のポイント

- 小さすぎるためにGPセンター（自動選別及びパック詰めする設備）で仕分けできず全量廃棄されていた極小サイズの卵を全量寄贈
- 販売に不向きな極小サイズの卵は多くの養鶏場でも発生するため、どの事業者でも取組可能



（販売に不向きな小さい卵）

## 成果・効果

年間で約40ケース分(8600個以上)の卵をフードバンクに寄贈



（フードバンクに提供される規格外卵）

# 「もったいない」から「ありがとう」 未利用のいなり揚げでフードバンク支援

オーケー食品工業株式会社（朝倉市）

【取組実施期間】2022年～現在

## 取組概要

製造後に余剰在庫となった未利用のいなり揚げ（国内用・輸出用）をフードバンクに提供。

小学生を招いて食品ロス削減講座を実施。



オーケー食品工業の取組

## 取組のポイント

- 賞味期限切れ間近の滞留在庫の有効活用に加え、国内で転売ができない海外向け食品の廃棄を削減
- 年に1回、小学生を対象に工場見学を実施し、食品ロス削減についての学習会を開催



（製造したいなり揚げ）



（こども食堂での提供の様子）

## 成果・効果

2022年～2024年の3年間で9.7トンのいなり揚げをフードバンクに寄贈

# 「元気な地域」をみんなの力で 助けあい♡学びあい♡育てあい♡ あい♡からはじまるフードドライブ

## JA筑紫 女性部（筑紫野市）

【取組実施期間】2021年～現在

### 取組概要

開催支店を変更しながらフードドライブを開催、集めた食品をフードバンク団体経由で寄付し、地域を支える活動を実施。

自らも寄付した食品の活かされ方等について学び、活動を継続。

### 取組のポイント

- ・ 食品が集まりやすい8月から2月にかけて開催支店を変更しながらフードドライブを実施
- ・ 寄付した食品の活かされ方について講義を受けるなど、会員の食品ロス削減意識向上に寄与
- ・ 期間を設定してJAバンク窓口にはフードボックスとポスターを設置し、金融機関内でフードドライブを実施

### 成果・効果

2021年～2024年の4年間での食品提供量は2トン以上

2024年はこれに加えて直売所から440kg以上の野菜の寄付



JA筑紫女性部の取組



（フードドライブの様子）

# 田川地域で初のフードバンク活動 ～地域連携で広がる食と優しさの輪～

特定非営利活動法人スカイラボサポートセンター  
フードバンクちくほう（田川市）

【取組実施期間】2022年～現在

## 取組概要

田川地域初のフードバンク団体。  
他企業のフードドライブ支援を実施したほか、子ども向け  
食品ロス削減イベントを実施。



フードバンクちくほうの取組

## 取組のポイント

- ・ フードバンク活動を知ってもらい、食支援を必要とする方へ提供する仕組みを構築
- ・ 田川市やスーパーと協力し、フードドライブの開催場所の拡大
- ・ 田川市主催のイベントで子どもを対象とした体感型学習イベント「もったいない鬼ごっこ」を開催
- ・ 地元大学の学生ボランティアの協力



フードバンクに寄贈された食品



自治体や企業と連携した  
フードドライブ活動

## 成果・効果

2024年の食品取扱量は約100トン（2022年と  
比べ約10倍）

# ～筑紫地区の継続的な食循環～

## フードバンク・フードパントリー・こども食堂

ふくおか筑紫フードバンク運営委員会（大野城市）

【取組実施期間】2016年～現在

### 取組概要

長期にわたり、地域や行政、ボランティアと連携しながら継続的にフードバンク、フードパントリー、こども食堂の設立・運営の支援を実施



ふくおか筑紫フードバンクの取り組み

### 取組のポイント

- 多くの団体が参加（食品提供メーカー等104団体、フードドライブ協力企業36団体）
- フードパントリー、こども食堂の運営（保管倉庫の提供、水道光熱費の支援、人的支援）
- フードパントリーでの食品の仕分けや食品の詰込みにこども食堂の関係者も協力するなど、供給側と需要側での一体感を持った運営を実施

### 成果・効果

2022年～2024年の食品提供量は241.9トン

他団体からの視察依頼を多数受け入れ



（大勢の方が集まるフードパントリーの様子）

# キッシュ開発で食品ロス削減！ 自社農園×子ども食堂、サステナブルな食の循環

株式会社ラグジュアリ（CAFÉ LOUNGE四季のいろ）（福岡市）

【取組実施期間】2023年～現在

## 取組概要

調理過程で発生する端材を活用したキッシュを開発し食品ロス削減を実現。

自社農園で出た余剰野菜を自社のこども食堂で活用するなど、持続可能な食品ロスの削減に貢献。



ラグジュアリーの取り組み

## 取組のポイント

- トーストサンドやフライドチキンの調理時に出るパンの耳や鶏肉の切れ端を生地や具材として活用したキッシュの開発
- 自社農園で栽培した野菜のうち、自社保育園の園児が収穫した野菜の余剰分を自社のこども食堂で提供することで、余剰野菜を無理なく、会社内で循環させる仕組みを構築



自社保育園の園児による収穫

## 成果・効果

キッシュの開発により、パンの耳と鶏肉の廃棄量がゼロに

（開発以前はパンの耳と鶏肉で合計24.5kgの廃棄が発生。キッシュ換算で500個）



（端材を活用した人気商品キッシュ）

# 福岡県食品ロス削減優良取組知事表彰について



## ○表彰の目的

この表彰は、食品ロスの削減の推進に関する法律(令和元年法律第19号)第16条に基づき、食品ロス削減に資する優れた取組を表彰し、その取組を実施した個人、団体又は事業者の功績をたたえ、もって本県における食品ロス削減の気運の醸成及び取組の更なる推進に資することを目的に行っています。

## ○対象とする取組

表彰の対象とする取組は、食品ロスの発生を抑制するための取組、食品ロスの有効活用を推進するための取組、食品ロス削減の意識向上に資する取組のうち優れたものであって、当該取組を表彰しようとする年度の4月1日現在までに県の区域内において1年以上継続している取組ものを対象とします。

## ○表彰する取組の決定

応募又は推薦された取組から、食品ロス削減優良取組知事表彰選考委員会の選考により決定します。

なお、選考時、上位1位の優良取組については大賞として表彰します。

### 【選考基準】

- ア 食品ロス削減への貢献度  
食品ロス量の削減又は意識の向上に寄与する取組か
- イ 波及効果  
県民や他の事業者が参加又は実践しやすい取組か
- ウ 創意工夫  
アイデアを活かした創意工夫に優れた取組か
- エ 継続性  
継続的に取り組んできた実績があるか、  
又は今後も継続的な活動が見込める取組か
- オ 主体間の連携  
他の主体と連携した取組か

福岡県環境部循環型社会推進課

住 所 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

連絡先 TEL:092-643-3372 FAX:092-643-3377

メール: [recycle@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:recycle@pref.fukuoka.lg.jp)

H P <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/>